

## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年2月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 プラコー

コード番号 6347 URL <http://www.placo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 秦 範男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 権田 和睦

TEL 048-798-0222

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	1,502	△12.2	24	99.0	7	—	44	—
23年3月期第3四半期	1,710	4.6	12	—	△9	—	△12	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	1.64	—
23年3月期第3四半期	△0.48	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	1,721	138	8.0
23年3月期	1,480	89	6.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 138百万円 23年3月期 89百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	0.00	0.00	0.00
24年3月期	—	—	0.00	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,600	1.6	117	31.9	87	44.2	77	71.2	2.84

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	27,152,585 株	23年3月期	27,152,585 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	45,540 株	23年3月期	45,093 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	27,107,442 株	23年3月期3Q	27,108,362 株
----------	--------------	----------	--------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7
5. 補足情報	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により停滞していた企業の生産活動にも回復の兆しがみられるようになりました。しかしながら、欧州の債務問題を発端とする世界経済の減速に加え、引続く歴史的な円高基調などにより全体的には停滞を続け、今後の企業活動の先行きは不透明で予断を許さない状況にあります。

当社の関係するプラスチック加工業界及び環境関連業界においては、一部に新機能フィルム成形機、大型多層ブロー成形機など新分野商品の市場展開はあるものの、円高の進行による景気の低迷、自動車関連企業などが新興国への工場移転を加速させるなど、国内外とも全体的には厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況下、営業面では、国際プラスチックフェアに出展をするなど、海外を含む新規の受注に向けて全社挙げて活動するとともに、国内向けには最新の大型多層インフレーション成形機を受注することができました。また、生産面では、海外生産の増加によるコスト低減の推進、生産性の向上に努め、利益率が改善されました。固定費についても更なる削減を進め実効をあげることができました。

以上の結果、当第3四半期累計期間においては、売上高は大型機の納入時期が第4四半期に集中した影響もあり、15億2百万円と前年同四半期と比べ2億8百万円減（前年同四半期比12.2%減）となりました。利益面につきましては、売上高は減少したものの、コスト削減及び固定費の減少などにより損益が改善されたことから、営業利益2千4百万円（前年同四半期は営業利益1千2百万円）、経常利益7百万円（前年同四半期は経常損失9百万円）となりました。また、退職金制度の移行に伴い特別利益を計上したことから、四半期純利益4千4百万円（前年同四半期は四半期純損失1千2百万円）となり、前年同四半期に比べ利益が大幅に改善されました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

流動資産は、前事業年度末に比べて38.4%増加し、986百万円となりました。これは主に、現金及び預金が147百万円、棚卸資産が205百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が85百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて3.9%減少し、731百万円となりました。これは主に、有形固定資産が減価償却などにより15百万円、投資有価証券が時価の下落により12百万円それぞれ減少したことなどによります。

繰延資産は、前事業年度末に比べて47.4%減少し、3百万円となりました。

この結果、総資産は前事業年度末に比べて16.3%増加し、1,721百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べて16.1%増加し、1,032百万円となりました。これは主に、前受金が184百万円増加し、短期借入金が19百万円、未払法人税等及び未払消費税が21百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて9.6%増加し、550百万円となりました。これは主に、長期借入金109百万円増加し、退職給付引当金48百万円、繰延税金負債11百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、負債は前事業年度末に比べて13.8%増加し、1,582百万円となりました。

純資産は、前事業年度末に比べて54.8%増加し、138百万円となりました。これは主に、第3四半期純利益を44百万円計上したことなどによります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、現時点において、平成23年5月13日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(原価差異の繰延処理)

操業度等の変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産(その他)として繰延べております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	136,386	283,395
受取手形及び売掛金	397,912	312,903
製品	69,511	50,838
仕掛品	47,083	277,737
原材料及び貯蔵品	24,276	17,427
その他	42,112	47,607
貸倒引当金	△4,875	△3,821
流動資産合計	712,407	986,090
固定資産		
有形固定資産		
土地	508,000	508,000
その他(純額)	159,976	144,770
有形固定資産合計	667,976	652,770
無形固定資産	12,626	10,574
投資その他の資産		
その他	93,432	83,955
貸倒引当金	△12,427	△15,637
投資その他の資産合計	81,004	68,317
固定資産合計	761,607	731,663
繰延資産	6,434	3,384
資産合計	1,480,450	1,721,137
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	479,275	484,439
短期借入金	233,694	214,685
前受金	93,280	277,282
未払法人税等	8,747	5,473
引当金	11,808	10,805
その他	62,210	39,829
流動負債合計	889,016	1,032,515
固定負債		
長期借入金	309,281	419,199
退職給付引当金	101,275	52,484
繰延税金負債	88,558	77,554
その他	2,948	1,069
固定負債合計	502,063	550,306
負債合計	1,391,079	1,582,822

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,332,945	1,332,945
資本剰余金	131,387	131,387
利益剰余金	△1,492,895	△1,448,436
自己株式	△5,168	△5,178
株主資本合計	△33,730	10,718
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△7,543	△14,051
土地再評価差額金	130,645	141,649
評価・換算差額等合計	123,101	127,597
純資産合計	89,370	138,315
負債純資産合計	1,480,450	1,721,137

(2) 四半期損益計算書  
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	1,710,692	1,502,423
売上原価	1,316,899	1,113,510
売上総利益	393,793	388,913
販売費及び一般管理費	381,359	364,167
営業利益	12,433	24,745
営業外収益		
受取利息	2,014	1,674
物品売却益	1,267	705
受取保険料	1,609	851
その他	3,119	2,782
営業外収益合計	8,011	6,013
営業外費用		
支払利息	18,280	15,693
手形売却損	7,725	4,198
その他	3,650	3,050
営業外費用合計	29,657	22,942
経常利益又は経常損失(△)	△9,212	7,816
特別利益		
貸倒引当金戻入額	685	—
退職給付引当金戻入額	—	47,304
その他	102	—
特別利益合計	787	47,304
特別損失		
投資有価証券評価損	—	6,255
その他	215	135
特別損失合計	215	6,391
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△8,641	48,728
法人税、住民税及び事業税	4,313	4,269
法人税等合計	4,313	4,269
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△12,954	44,459

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

当社はプラスチック成形機事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

II 当第3四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

当社はプラスチック成形機事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前第3四半期累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1 配当に関する事項

該当事項はありません。

2 株主資本の著しい変動に関する事項

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1 配当に関する事項

該当事項はありません。

2 株主資本の著しい変動に関する事項

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

## 5. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## 1 生産実績

当第3四半期累計期間における生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別の名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
インフレーション成形機事業	947,312	△14.7
ブロー成形機事業	267,249	△27.1
リサイクル装置事業	49,410	△41.4
合 計	1,263,971	△19.0

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## 2 受注実績

当第3四半期累計期間における受注実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別の名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
インフレーション成形機事業	1,181,528	9.3	754,408	72.4
ブロー成形機事業	608,069	19.1	400,830	25.5
リサイクル装置事業	99,410	△22.6	47,490	△11.3
合 計	1,889,007	9.8	1,202,728	48.4

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## 3 販売実績

当第3四半期累計期間における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別の名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
インフレーション成形機事業	907,702	△15.5
ブロー成形機事業	281,299	△9.7
リサイクル装置事業	54,200	△40.0
メンテナンス事業	259,222	10.4
合 計	1,502,423	△12.2